

神中しーぶん

平成26年
12月2日

神原中
不定期38号

田場豊氏講演!

～自分自身の経験から学んだこと 現在の取り組み～

十一月二十八日(金)午後七時より、神原中学校体育館において、田場豊氏を招いての講演会を開催しました。

田場さんは、沖縄版夜回り先生と呼ばれ、「那覇市協働大使」「那覇地区補導員理事」「那覇市民生委員」「児童委員」「那覇警察署少年補導員」等、多くの役職を抱えながら、時間の許す限り夜回りし、青少年への声かけ等を行っています。

当日は、五十名ぐらいの参加があったものの、保護者の参加が少ないように感じました。Kの取材の方は、最初にNH

流しながら、田場さんの実際の活動・声かけの様子や子ども達への思い等を知ることができました。

その後、「自分自身の経験から学んだこと」現在の取り組みについて講演を行いました。自身の中学校時代の家庭環境から高校、その後の病院通いの生々しい体験から、現在に至った経緯等を述べていました。

不登校の生徒が、保育園や青年開発隊での体験を通して変容していった例や指導の場面での粘り強い関わりを通して登校復帰した例等を紹介していました。田場さんの話では、関わる中で感じた事は、子ども達はみんな純粋であるという事を強調していました。自分自身の居場所をどこに求めているのか。安心して過ごせる場所・自分を認めてくれる仲間を求めて集まっている。

あいさつ運動!!

小中一貫教育

去る11月25日(火)～28日(金)の間、小中一貫教育の取り組みの一つとして、「あいさつ運動」を実施しました。

休み明けの25日(火)は参加状況が良くなかったが、2日目からは参加した児童生徒も多くないさつを行っていました。

特に、壺屋小学校では壺屋小学校の児童と神原中学校(壺屋小学校出身)の生徒が一緒になってあいさつ運動を展開していました。

神原小学校と神原中学校では、それぞれの児童と生徒が普段とは違い、立ち位置を変えてのあいさつ運動でした。



☆個人二位(高山朝華)、三位(諸見里彩)
☆女子団体メンバー
☆女子団体メンバー
☆個人二位(高山朝華①、諸見里彩①)
☆個人三位(高山朝華②、吉田愛香②)

去る十一月二十九日・三十日に行われた那覇地区中学校新人卓球大会において、女子団体で見事優勝を飾りました。少ない四名だけで望んだ団体戦。本来は六名が必要であり、最初から団体戦で必要な五試合のうち二試合は棄権の状態でした。その時点で敗退になる状況です。その負けられないという緊張感の中で試合に臨み、全勝したというのは素晴らしいと思います。優勝おめでとう!

やったぞ優勝だ!

声かけが必要である。親に対して反抗したりしている子ども達へも「いつまでもあつちを離さない!親と金」という言葉かけもやっているとこの事。「親孝行したい時に親はなし」と言う事にならないように考えていつともらいたいものです。

去る十一月二十三日(日)、神原中と神原小の間の川側の草木の処理が行われました。長年手を付けることができなかった場所が、業者の手によって処理され、一部残ってはいるもの、とりもきれいなになりました。写真は、処理前と処理後のビフォー・アフターの様子です。フェンス横で生い茂っていた草もなくなり、とてもすっきりしています。後は、川の水がきれいになることを...

おめでとう!!

- ☆第9回琉球新報学校新聞コンクール・第16回沖縄県中学校社会科新聞コンクール <銅賞>
高江渕鈴奈③、浦崎琉可②、平野実仁菜②、川村恕誠②、親川幸平①、新里友菜①
- ☆実用英語検定(合格) 準二級…仲本佳帆③
- ☆明るい選挙啓発ポスターコンクール (佳作)…喜納勝海③
- ☆第15回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール (佳作)…秋吉千國③、比嘉有飛夢②

あなたの実績!

先週、高校の推薦入学を希望する生徒達の授業態度や生活面、実績等を検討する推薦委員会が行われました。その中で、努力が必要だと感じた部分が多い事です。スポーツや各種検定、ボランティア活動等を含む文化面な活動で実績づくりに努めよう。

念願の草木処理!

